

なまえ _____

ひづけ



そのまま？ たとえ？ 見分けプリント②【こたえ】

なまえ

小学生・〇をぬって、意味を自分で書く

ひづけ

〇のつけ方

こたえはいちれいです。かなめの言葉か、同じ意味の言い方が入っていれば、言い方がちがっても〇。
かなめの言葉はひらがなで書いていても〇。ほかに〇にしてよい言い方も、1問ずつ右にのせています。
□ たとえの文の〇をぬれた □ かなめの言葉が入っている □ 字のとおりの意味になっていない
〇をぬったほうは、ア4つ・イ4つ。小さい字は見分ける手がかりの言葉です。
まちがえたときは、2つの文の手がかり(場しょ・道具・相手)をならべてたしかめよう。

- | | | | |
|--------|------------------------------------|--------------------|----------------------------------|
| (1) | ア まどから 顔を 出して 外を 見た。 | 字の とおり：「まどから」 | ☐ |
| | イ 友だちの たんじょう会に 顔を 出した。 | たとえ：「たんじょう会に」 | ☒ |
| たとえの意味 | | ちょっとだけ 行って 参加する | かなめ：参加 ほかにも 〇：行く・おとずれる |
| (2) | ア ねつが 出て、氷で 頭を 冷やした。 | 字の とおり：「氷で」 | ☐ |
| | イ おこって 歩いて 頭を 冷やした。 | たとえ：「おこって」 | ☒ |
| たとえの意味 | | 気持ちを しずめて 冷静に なる | かなめ：冷静 ほかにも 〇：おちつく・れいせい(冷静) |
| (3) | ア 兄の 失敗に 目を つぶった。 | たとえ：「失敗に」 | ☒ |
| | イ まぶしくて 目を つぶった。 | 字の とおり：「まぶしくて」 | ☐ |
| たとえの意味 | | 見ても 見ない ふりを して ゆるす | かなめ：ゆるす ほかにも 〇：見のがす・とがめない |
| (4) | ア ボールが ^{むね} 胸を 打って、いたかった。 | 字の とおり：「ボールが」 | ☐ |
| | イ 先生の 言葉が 強く ^{むね} 胸を 打った。 | たとえ：「先生の 言葉が」 | ☒ |
| たとえの意味 | | 強く 感動させる | かなめ：感動 ほかにも 〇：心を動かす・かんげきさせる |
| (5) | ア ようやく 司会が 板に ついて きた。 | たとえ：「司会が」 | ☒ |
| | イ ペンキが 板に ついて、手が よごれた。 | 字の とおり：「ペンキが」 | ☐ |
| たとえの意味 | | なれて ぴったり 合う | かなめ：ぴったり ほかにも 〇：なれてきた・にあう |
| (6) | ア 強い 上級生には 歯が 立たない。 | たとえ：「上級生には」 | ☒ |
| | イ かたい せんべいに 歯が 立たない。 | 字の とおり：「せんべいに」 | ☐ |
| たとえの意味 | | 相手が 強くて かなわない | かなめ：かなわない ほかにも 〇：勝てない・とてもかなわない |
| (7) | ア めがねを 鼻に かけて 本を 読んだ。 | 字の とおり：「めがねを」 | ☐ |
| | イ テストの 点を 鼻に かけて いばった。 | たとえ：「点を」 | ☒ |
| たとえの意味 | | 自まんして 得意に なる | かなめ：得意 ほかにも 〇：じまんする・いばる |
| (8) | ア だろぼうが 足を 洗って まじめに なった。 | たとえ：「だろぼうが」 | ☒ |
| | イ 川で だろだらけの 足を 洗った。 | 字の とおり：「川で」 | ☐ |
| たとえの意味 | | 悪い 仲間から ぬける | かなめ：悪い仲間 ほかにも 〇：悪い ことを やめる・縁を切る |